

日時・場所	平成30年5月14日（月） 8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、瀬川議会事務局長、竹中政策調整部長、小山総務部長、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、三上都市建設部長、遠藤環境経済部長、吉川教育部長、川端会計管理者、吉田政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

1. 市長指示事項

- ・ 前例踏襲は一般的には悪い意味で用いられるが、事業を企画・立案をする上で、少なくとも前例を調べ、知り、結果の評価などを位置づけた上で仕事を進める必要がある。前例を省き、全くのゼロベースで仕事を進めている例が、特に前例がかなり前の場合において見受けられるが、前例がどうだったかを知った上で新しい取り組みを進めるよう注意すること。
- ・ 決裁にたくさん印鑑が押してあるにも関わらず、肝心なところの抜けている決裁が回ってくることもある。総務に、単なる印鑑なら省けるよう事務手続きの検討を依頼しているところであるが、印鑑を押すだけでなく、回っている間により良くなるようチェックを働かせること。
- ・ 土曜の早朝に死亡事故があった。今年が始まり、5月半ばまでに2人が亡くなっている。社会の慌しさという生活の問題でもあり、全体で死亡事故が無いように取り組んでほしい。

2. 報告事項

① 第1次野洲市総合計画改訂版 平成30年度ロードマップ・平成29年度実績評価について

[所管:政策調整部]

平成30年度ロードマップ・平成29年度実績評価について、取りまとめを行ったので報告する。平成29年度実績評価では、達成・完了につき掲載を終了する事業が4事業、予定通り進行していない進捗度3以下の事業が6事業あった。平成30年度は新規掲載事業7事業を追加し、69事業の進捗管理を行う。→市に直接起因しない遅延の場合があり、初めて見た人が誤解を生じないように表現を再度確認すること。

② 平成31年4月1日市職員採用について

[所管:総務部]

平成31年4月1日市職員採用予定について、人数の計画が決定したため報告する。計32名程度の採用を計画している。市立病院職員は別計画とし、人数には含めていない。一般行政職については、今年度は定年退職者は2名だが、昨年度においても定年退職以外の退職者が9名おり定年退職者以外の退職者数も考慮する必要があること、また、来年度は定年退職者が14名であることから、平準化のため本年度は13名の採用を予定する。心理判定員については、昨年度末に急な退職があり、補充を行う。保健師については、若手職員が結婚・出産を迎える年齢となっており、業務に支障が生じる可能性があるため、計画的・継続的に採用するものである。

③ 平成30年第3回野洲市議会定例会提出議案（案）について

[所管:総務部]

報告2件、補正予算2件、条例改正6件、その他1件を平成30年第3回野洲市議会定例会に提出する。

④ 平成29年度野洲市水道事業会計予算繰越計算書について

[所管:みず事業所]

平成29年度予算の内、三上地区配水管布設工事実施設計業務において、国道8号バイパス関連業務と進捗状況をあわせる必要があるため、当該予算を平成30年度に繰越を行うものであり、6月議会に報告を行う。

⑤ 全員協議会への提出事項について

[所管:総務部]

報告事項6件、連絡事項2件を5月度全員協議会へ報告する。追加等がある場合は至急報告願う。

3. 協議事項

なし

4. その他伝達事項

- 5月12日（土）午前1:50頃、行畑地先の市道にて男性（45歳）がトラックと衝突し死亡する事故があった。市内の交通死亡事故は平成26年から平成29年までは1件ずつであったが、平成30年に入って2件となった。死亡事故の無いよう啓発に努める。（市民部）
- 5月21日（月）野洲川河川公園工作物撤去訓練を実施するので、協力を願う。各水防班3名ずつ参加いただき、午前撤去、午後復旧のスケジュールで実施する。（都市建設部）
- 5月18日（金）会派代表者会議が開催される。（議会事務局）
- 5月10日に開かれた資格審査特別委員会の概要を報告する。水道やガスの使用実績を確認された結果、居住実態は確認できなかった。次回は22日（火）に開催され、本人を証人として喚問し、疑問点について質問を行う。（議会事務局）

5. 次回部長会議の予定

5月21日（月） 8時45分～ 庁議室